

2022年1月28日

報道関係者各位

【技能選手権】

第1回「全国 匠マスター技能選手権」全国大会を開催

大東建託協力会・造作大工No.1が決定！

大東建託株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:小林克満)の施工協力会社から成る会員制組織、大東建託協力会(本部:東京都港区)は、1月15日、第1回「全国 匠マスター技能選手権」の全国大会をパシフィック横浜にて開催しました。記念すべき第1回大会での“全国No.1”となる金賞には、造作大工※約400名の中から、鹿児島工事支部の株式会社ひろ工房・勝田寛さんを選出しました。

当社は2019年より、仙台(同年6月)、神戸(同年7月)、福岡(同年11月)、東京(2020年1月)の全4会場で地区大会を開催してきました。今回、地区予選を勝ち抜き全国大会への出場権を手にしたのは11名。時間内で壁ボードやフローリング、建具などの規程の造作時工事をを行い、安全・品質・工程の項目で評価を競い合いました。

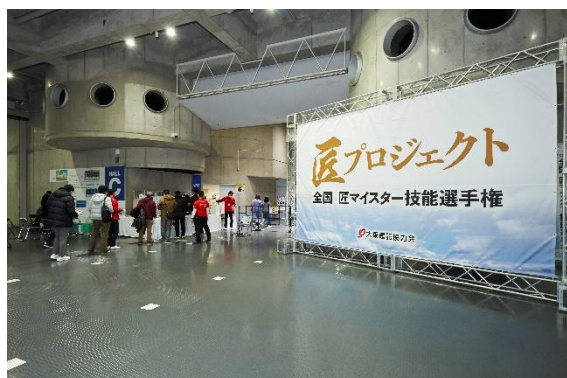
本大会は、深刻化する建設業界の人材不足を背景に、優れた職人技に触れる機会を提供することで、次世代の子どもたちにもものづくり技術への理解と興味を深める機会を提供するとともに、建築業界における技能の伝承、後継者の育成に繋げていくことを目的としています。また、参加する造作大工の志気向上や技術力向上により、お客様にお渡りする建物の更なる施工品質向上も目指しています。

本選手権は今後、4年に1回のペースで開催する予定です。

※ 木造住宅の下地から仕上げまでを担う大工職人

〈 匠マスター入賞者 〉

	工事支部	会社名	氏名
金賞	鹿児島工事支部	株式会社ひろ工房	勝田 寛
銀賞	堺工事支部	有限会社大儀建設	竹村 明法
銅賞	八王子工事支部	有限会社アイム	田中 大介



会場の様子



競技の様子

■「全国 匠マイスター技能選手権」の概要

主催	: 大東建託協会
共催	: 大東建託株式会社
開催日	: 2019年6月15日(土) 宮城県仙台市「ゼビオアリーナ仙台」地区大会 2019年7月20日(土) 兵庫県神戸市「神戸国際展示場」地区大会 2019年11月9日(土) 福岡県北九州市「西日本総合展示場」地区大会 2020年1月25日(土) 千葉県千葉市「幕張メッセ」地区大会 2022年1月15日(土) 神奈川県横浜市「パシフィコ横浜」全国大会
造作大工数	: 約400名(うち80名が地区大会、11名が全国大会へ出場)
競技者資格	: ①造作大工であること ②職長・安全衛生責任者教育を修了した1次・2次協力会社 ③下記3項目全てに該当すること ・高い技能を持ち他の作業員の模範となっている ・当社の施工基準に基づき施工検査を実施している ・施工効率の向上に向けた改善提案を当社に行っている
競技内容	: 1.5坪の実大棟にて造作工事の匠技術を時間内で競う(約3時間)
評価基準	: 安全、品質、工程を100点満点で採点 ※当社基準
審査員	: 役員、技術部門長、品質管理部門本社スタッフ

■ 開催内容

<新型コロナウイルス感染症対策の実施>

入場前、ご来場者様に協力いただき、抗原検査キットにて「陰性確認」を実施。安全な会場作りを心がけたことで、匠マイスターも安心して競技に打ち込むことができました。



<生ライブ配信を実施>

新型コロナウイルス感染症の影響で、応援に来られない匠マイスターのご家族や会社関係のみなさまに対し、遠方からでも競技の様子を見られるよう、YouTube生ライブを配信。当日は、約1,500名の方にご視聴いただきました。また、大東建託の建築現場で利用しているライブカメラを各競技ブースに設置。競技中の匠マイスターの動きを見ることを可能としました。匠マイスターは、スピーカーを通して熱い声援受けることもできます。



<様々なイベントブースを出展>

会場内には、野菜のつめ放題や、石けんの手作り体験など、ご来場者様向けのイベントを開催しました。ソーシャルディスタンスに考慮しながら、お子様を中心とした177名の方にお楽しみいただきました。



●2022年4月までは、下記URLより当日の様子をご覧ください。

<https://youtu.be/aCghf2lboxd0>